

IDT-WG2 report

Shin MICHIZONO (KEK/IDT-WG2)

(Nov.1, 2022)

- ILC international External Panel was held on Oct.20. (I am not a member.)
- DoE SC's New Associate Director for High Energy Physics: Regina (Gina) Rameika
<https://twitter.com/doescience/status/1587159987859906560>
- Federation of Diet Members for the ILC meeting (in Japan) was held on Oct.13

2022.10.14

シェアする ツイート LINEで送る

概算要求倍額を評価 推進議連で国際チーム中田達也議長



ILC関連の予算倍増について「インパクトが大きい」と評価する中田達也議長

【東京支社】国際リニアコライダー（ILC）の日本誘致を推進する超党派のリニアコライダー国際研究所建設推進議員連盟（会長・塩谷立衆院議員）は13日、国会内で総会を開き、ILC国際推進チームの中田達也議長が講演した。文部科学省が2023年度予算の概算要求でILCに関連し前年度当初予算から倍増の9億7千万円を盛り込んだことについて、中田氏は「倍というのはインパクトが大きい」と期待感を示した。

スイス連邦工科大学ローザンヌ校名誉教授の中田氏は、ILC計画の推進に向けて23年度予算を注視していたとし「10～20%増ではなく倍額というのは、やろうという意識が見える。（関係機関が）話し合いを始めるには十分だ」と評価した。

ILC計画を巡っては、政府間合意に一定のめどがついていることが必要とする日本と、誘致に前向きな意思表示がなければ議論が始まらないと考える海外政府との間で、かみ合わない状態が続いていると指摘。理解の不一致を解決しない限りは議論が進まないと強調した。

ILC計画をけん引する国際推進チームがつなぎ役となって、来春ごろまでに各国間でグローバルプロジェクトの理解の共有を図れるようにしたいと意欲を示した。

議連では▽ILC計画は国際協力が不可欠であるため、政府は活動を推進する研究者と緊密に連携を図る▽計画推進につながる次世代加速器の技術開発を適切な国際協力の下で着実に推進する▽技術開発に関する23年度予算を確実に確保する一などの決議を採択。

塩谷会長は「世界で初めての試みのルール作りをしているために時間がかかっているが、必ず計画を進めていきたい」と述べた。

<https://www.iwate-np.co.jp/article/2022/10/14/127111>

-IDT chair Nakada san made a presentation.

-The Federation of Diet Members for the ILC adopted the following resolutions:

- ✓ Since international cooperation is essential for the ILC project, the government will work closely with researchers who promote the activities.
- ✓ promote the technological development of the next-generation accelerator, which will lead to the promotion of the project, with appropriate international cooperation.
- ✓ Ensure the FY 2023 budget for technology development.

IDT-WG2 meeting on Nov.1, 2022